

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	佐賀県療育支援センター 児童発達支援センターくすのみ園		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 17日		～ 令和7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 17日		～ 令和7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 1月 17日		～ 令和7年 2月 7日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 11日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもや訪問先スタッフに丁寧な支援を行い、保護者へ電話で報告しています。	・支援が必要な場面(時間帯)に訪問し支援を行います。その後、訪問先スタッフと振返りを行っています。	・ご希望があれば、訪問先スタッフとの振返りの時に、保護者も参加できるようにします。
2	・児童指導員や保育士が専門スタッフ(言語聴覚士、心理士、作業療法士、理学療法士)と連携し支援を行い、保護者や訪問先スタッフの相談にも対応しています。	・必要に応じ、専門スタッフも同行して支援を行い、訪問先スタッフとの振返りを行っています。	・必要に応じて、保護者からの相談に専門スタッフが対応します。
3	・児童発達支援(くすのみ園)利用児以外の受入れも行っています。	・保護者や訪問先スタッフへのアセスメントや説明を丁寧に行い、信頼関係を築くよう心掛けています。	・相談支援事業所や他に利用されている福祉事業所とも必要に応じて連携を取り、契約終了後も地域で安心して生活できるように取り組みます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・家族に対して、参加できる研修会やその情報提供は行っていません。	・家族に対しての支援を思い至っていませんでした。	・今後は保護者のご意向に応じて、家族支援プログラムや保護者向け研修会の情報提供を行います。
2	・HPで事業内容の掲載をしていませんでした。	・事業内容を掲載するまで思い至っていませんでした。	・令和7年度4月1日からは支援プログラムの掲載をします。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 佐賀県療育支援センター 児童発達支援センターくすのみ園

公表日 令和 7年3月28日

利用児童数 6

回収数 6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1	0	0	5		訪問先の先生と話し合いながら、必要に応じて教具教材を見せて支援をしております。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	5	0	0	1	個別での対応ありがとうございました。	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	6	0	0	0	わかりやすく説明していただきました。	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	6	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	6	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	0	0	0		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	5	0	0	1		保育所等訪問支援計画を作成する際は、訪問先スタッフのご意見を伺いながら作成しています。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4	0	0	2		保育所等訪問支援ガイドラインを踏まえ、分かりやすく記載していきます。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	6	0	0	0	園と日程を調整してもらい訪問してもらったと思っています。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4	1	0	1		今後は保護者のご意向を確認後に、家族支援プログラムや保護者向け研修会の情報提供を行います。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	5	0	0	1	短時間の訪問でよく見ていただいたなと感じていました。	今後も保護者と連絡を取り合いながら、情報共有をしていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	0	0	1		訪問日(月2回)には、保護者へ連絡をしてお話をしております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	0	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	6	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	6	0	0	0	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	6	0	0	0	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1	1	0	4	今後は自己評価の結果などホームページで発信していきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	0	0	0	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4	0	0	2	緊急時の対応については、訪問先施設と連携していきます。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	0	0	1	今後も契約の際にご説明していきます。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	5	0	1	0	自分を先生が見に来てくれたと喜んでました。
	28	事業所の支援に満足していますか。	6	0	0	0	子供が幼稚園でより良く過ごせるように、園生活の色々な場面を見てアドバイスしていただきありがとうございました！ スタッフ皆様の丁寧な対応により子供も安心して取り組む事ができ活動の幅も広がり感謝しております。ご支援ありがとうございました
							ご意見、ありがとうございました。 今後も地域で安心して生活していただけるよう邁進してまいります。

事業所名		公表日			
佐賀県療育支援センター 児童発達支援センターくすのみ園		令和 7年3月28日			
		利用施設数 6		回収数 5	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わざわざ買わずに園にある物でアドバイスをいただいたので、すぐに実践ができました。</li> <li>・園での困り事や悩みを、親身になって聞いていただきました。それを踏まえて、助言等々を頂き大変ありがたかったです。</li> <li>・担当者の方と専門職の方に来てもらえて、それぞれの専門的知識を教えてもらったので今後にもつなげていける支援の参考になった。</li> </ul>	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何が苦手だからこうした方がいいなど具体例をあげながら教えて下さり想像しやすかったです。</li> <li>・配慮と手だて、保育のポイントを分かりやすく教えていただきました。</li> <li>・身体の使い方や、ダウン症児の特性などわかりやすく教えてもらえた</li> </ul>	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当の子ども以外の質問にも丁寧に対応していただきました。ありがとうございました。</li> <li>・質問した際は、随時その時に回答頂きました。持ち帰っていただいたこともあり、後にお電話をしてもらったりと適時に対応していただきました。</li> </ul>	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不安だったことも解決して、保育がしやすくなりました。</li> <li>・運動会の参加の仕方について色々アドバイスを下さり参考になりました。本児が無理なくクラスのみなどと参加できたのでよかったです。</li> <li>・課題や困り事を一緒になって考えてくださいました。発達に合わせた支援と環境設定の提案をいただいたり、また次の機会にはその事がどうだったかを途切れることなく支援いただいたことに大変感謝しております。</li> <li>・トイレトレーニングや運動遊びの進め方を一緒に考えることができた</li> </ul>	
5 事業所からの支援に満足していますか。	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園と保護者の方をいい方向に繋げて頂き、大変感謝しております。ありがとうございました。</li> </ul>	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
<p>・初めは、どうしたらいいのだろうと不安になることも多くありました。先生と話していくうちに、たくさんアドバイスをいただき、実践できることからはじめていくと、驚くほど気持ちも楽になったのと、〇〇さんとも距離が縮まったように感じます。そのおかげで、保育がしやすくなりました。</p> <p>・先生がくるたびに、〇〇さんの成長を感じてもらい、なんだか嬉しかったです。本当にありがとうございました。</p> <p>・保育所等訪問ありがとうございました。すぐに実践できるアドバイスや子どもの成長や環境に合う適切な対応を教えてもらい日々の保育活動がスムーズになりました。不安な点もすぐに返答を頂くことができ、本児がすぐに落ち着ける環境を作ることができました。</p> <p>今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>・お忙しい中、様々なアドバイスを下さりありがとうございました。今後も保育で活かしていけたらと思います。</p> <p>・お世話になりました。専門職の方たちと一緒に〇〇さんの動きを見れる機会が今回あったことで、体幹が弱くて姿勢が崩れやすかったり足を上げてバランスを整えている事やその体幹が口腔機能にも関係し発語にも影響するなど特性や今後どう云った動きをしていくべきかなど考えることができた。運動面も活発に動けるようになり、アドバイスやこのくらいなら大丈夫という助言を頂けたのでとても勉強になった。今後も担当児への支援につなげていけるよう引き続き活動を考えていこうと思う。</p>				<p>・保育所等訪問支援は、直接子どもさんへ支援を行うだけでなく、訪問先スタッフの方とその日の振り返りと、今後の支援についてお話をさせていただきますので、訪問日には訪問先スタッフの方にお時間を取っていただくようお願いしております。お忙しい中、訪問先施設の皆さまには、快く時間を調整していただき感謝しております。ありがとうございました。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		佐賀県療育支援センター 児童発達支援センターくすのみ園		公表日		令和7年3月28日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点	課題や改善すべき点	
環境 制・運 備 營	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7	0			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	必要に応じて専門職も同行する等、充実した支援ができています。	利用希望が増加しており、待機していただく場合があります。	
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7	R6年度末に外部評価を取り入れ、業務改善に努めている。	R5年度までは、外部評価を行っていません。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0			
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7	0			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	子どもに合わせたフォーマルなアセスメントは適宜実施している。	フォーマルなアセスメントを全員には実施していない。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	訪問する職員は打合せや振り返りを行っている。また、終礼で支援について情報共有をしている。	さらに有効な情報共有の方法を検討していく。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	7	0			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	7	0				

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	1	保護者や訪問先の意向の確認は行っている。また、個別支援計画は3か月間で立てている。	訪問時に訪問先の意向の確認を行っているため、必要性を判断し、定期的に移行を確認する。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	必要に応じて、相談支援事業所を通して行っている。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	3	現在、佐賀圏域自立支援協議会子ども部会の準備のための会議に積極的に参加している。他圏域の協議会子ども部会へ参加することもある。	佐賀圏域自立支援協議会子ども部会がない。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	4	家族に対してペアレント・プログラムなどの研修は研修事業の中で行っている。	保護者へ個別で案内することはしていなかった。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	支援計画を作成する際は、こどもを観察することで、こどもの気持ちも大切にしている。	未就学園児でもあるため、家族の意向が最優先になることが多い。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6	1	訪問後は必ず保護者へ連絡をしており、相談があれば必要な助言と支援を行っている。	訪問の報告以外に定期的に家族などから子育ての悩みなどに対する相談は行っていない。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	6	児童発達支援と同時に利用している保護者は交流する機会がある。	保護者やきょうだい同士の交流の場は設けていない。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	6		HPでの発信はしていない。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6	1	実施後は訪問先スタッフと振り返りを行っている。	

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6	1	実施後は保護者へ支援内容の説明を行っている。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	2	各種マニュアルを策定し訓練も実施しており、職員へは会議などで周知を図っている。	各種マニュアルは策定しているが、家族への周知は行っていない。また、訪問中の訓練は実施不可能と思われる。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	2	支援計画に記載するなど、これまで身体拘束を行うような事例はない。	身体拘束の可能性がなかったため、計画に記載していない。 個別支援会議で身体拘束についての検討をする意識がなかった。